

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和4年1月14日発行



【教育目標】 進んで学び 豊かな心をもった たくましい生徒

3学期始業式講話 「大きな夢と確かな一歩」

校長 木ノ瀬隆幸

明けましておめでとうございます。希望を胸に新年が始まりました。今年も保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力を得て、自律する生徒の育成に力を注いで参ります。今年じっかんは十干十二支ではみずのえとら壬寅。新しいことが立ち上がったたり、生まれたものが成長する年だそうです。以下に始業式の話をお伝えします。何とぞよろしくお願ひします。

昨年12月8日に実業家の前澤友作さんはロシアの宇宙船ソユーズに搭乗し、約6時間のフライトを経て国際宇宙ステーション（ISS）に到着しました。その後12日間のISS滞在を経て、無事地球に帰還しました。彼は子どもの頃から、宇宙飛行士になることが夢だったそうです。「宇宙旅行代金」は、カメラマンの平野陽三さんと併せて2人で計100億円以上と伝えられました。体験を通した意識の変化について尋ねられ、「地球を大事にしようと思った。今後はごみをしっかり分別したい」と語り、次の夢は月に行くことと話しました。



私は率直に感動しました。なぜなら、私も宇宙飛行士が夢だったからです。少年の頃、アメリカのアポロ11号が人類で始めて月面に着陸する姿を見て、いつか一般人が宇宙を旅する時代が来るだろうと思っていました。それが本当に実現できたことに改めて時代の流れを感じました。この快挙を金持ちの道楽と捉える人もいかもしれませんが、前澤さんはきっと子どもの頃の夢を実現するために、目の前にある目標を一つずつクリアしてこられたのだと思います。千里の道も一歩からです。3年生は受験などで新たな人生の岐路を迎えます。2年生は4月から最上級生として、学校をリードする立場となります。1年生は新入生を迎え、下級生のよき相談相手になる年です。私たちも今の自分をしっかり見つめ、大きな夢に向かって、確かな一歩を踏み出してください。目の前にある課題を一つずつ解決し、前を向いて進む2022年にしていきましょう。

ところで私の年末年始は、これまで経験のない辛いものでした。冷えが原因でおなかを壊して、年越し蕎麦、雑煮、おせち料理は全く口にできず、1月4日まで、お粥が中心でした。おかげで、鮭一匹分体重が減りました。何をするにも健康第一です。無理な夜更かしなどせず、規則正しい生活を送ることを願っています。希望の春まで、校歌の3番のように、降り積もる雪に耐え、歌声を響かせて、目指す時代の足音を聞いて力を鍛える3学期にしていきましょう。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。
ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp/>



柔道の授業が始まりました／授業参観、作品展示、三者面談を行います
12月8日（水）、10日（金）

体育で柔道の授業が始まりました。3階の多目的ホールに畳を敷いて行っています。2年生に敷き詰めてもらいました。3年生の授業では、押さえ込みをして、歓声が上がっていました。



12月9日（木）から、午前の授業参観、午後の三者面談を行いました。授業参観は、新型コロナウイルス対応により、今年度初めての実施でした。実施が遅くなりましたこと、お詫び申し上げます。また面談では、保護者の皆様が笑顔でお帰りになれますよう、お子さんのよいところ、頑張っているところをお伝えしました。

これらとあわせて、各階ホール付近では、美術等の作品展示を行いました。3年生の展示では、美術科の作品（版画）の他に、家庭科で保育園への訪問のために準備した指人形も展示しました。



また、教育活動の見直しのための掲示物も準備しました。3種類の付箋（継続・改善・廃止）を準備し、行事毎に付箋紙に記入し、シートに貼っていただきました。



イルミネーションを飾りました 12月14日（火）

午後から、朝日支所地域振興課職員の方とまちづくり協議会代表者の総勢6名と、生徒会書記局の8名で、校門付近のシナノキに、ソーラー電池で暗くなると光るLED電球のイルミネーションを約1時間かけて飾りました。

昨年、冬に向かうこの時期は校庭で咲く花がないので、地域振興課の方に、光のイルミネーションはどうかと提案しました。1年越しで願いが叶いました。



このイルミネーションは、暗くなるとセンサーが感知して光り出します。晴れの日には長持ちしますが、天候が優れないとあっという間に消えてしまいます。少しでもあたたかい気持ちになってもらえたら嬉しいです。夕方、学校近くを通る機会があればぜひご覧ください。

今年もサンタがやってきた！ 12月22日（水）3年薬物乱用防止教室

新潟市秋葉区の新潟薬科大学薬品物理化学研究室の城田起郎先生を講師にお迎えして、「薬物乱用防止教室」を実施しました。生徒は自分の長所や夢を書き進めながら、薬物の種類と被害についての知識を高めました。テンポのよい語り口と、時折入るクイズや相談タイムのおかげで、時間があっという間に過ぎました。

教室では、薬を正しく使用する理由や、薬物とは何か、乱用の被害、身近にある薬物等を学びました。クイズに答えた生徒には、サンタクロースに変身した城田先生から、新潟薬科大学オリジナルの記念品が贈られました。一足早いサンタの登場に、普段の授業の様子とは随分違った和やかな雰囲気、大いに盛り上がりました。



終業式を迎えました！明日から冬休みです 12月24日（金）



ました。

3時間目に終業式を行いました。各学年代表1名から、2学期の振り返りと3学期の抱負について話をしてもらいました。勉強と部活動の両立や、生徒会活動への参加の仕方、受検に向けた心意気等、学年に相応しいとらえがあり、一人一人原稿を見ずにしっかりと自分の言葉で語っている姿に成長が感じられました。

校長からは、2学期取り組んできたことを振り返り、自分を褒めようという話をしました。冬休みは、自分のこと、家族のこと、友達のこと等、改めて考えるよい機会です。家族や地域の一員としての務めを果たし、みんな笑顔で3学期を迎えられることを期待し、終業式やその後の学活で、生徒に称賛と激励の言葉をを送りました。

3学期が始まりました！今年も雪が多そうです！ 1月6日（木）

12日間の冬休みが終わり、今日から3学期が始まりました。始業式は、開始8分前に整列が完了していました。新年にかける生徒の期待をひしひしと感じました。



令和3年度 学校運営方針 ～自律する力と思いやりの心を育てる～

3年生の教室では、一人一人が3学期の目標を学習や生活毎にシートに書き、さらに漢字1文字で決意を表していました。夢に向かって第一歩を踏み出しました。



年末から本格的な雪模様となりました。登下校の際の交通安全には十分気をつけてください。体育館前には大きな雪山ができました。

職員随想「私の随想録」第4回 執筆職員の身近な話題、趣味や関心事、 継続して取り組んでいること等、自由で個性ある内容をお届けしています。

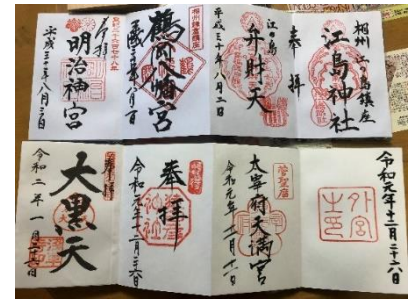
「いせ、もうで でわ、まいる」

本間 章彦



私は神社仏閣を参拝するのが好きだ。いかにも社会科の教師っぽいと思われるかもしれないが、興味を持ち始めたのはここ数年のことで、40歳を過ぎたころからである。なにせ、高校の修学旅行で京都に行ったにも関わらず、グループ別行動では、街中をブラブラただけで何一つ歴史的な建造物を見に行かなかったし、大人になっても子どもたちと家族旅行に行くのは決まって某テーマパーク中心だったのだから、人はきっかけがあれば変わるのだと思う。なぜ、神社仏閣好きになったかというところ……。1つめの理由は『御朱印』。2つめの理由は『伊勢詣』である。

1つめの『御朱印』は、大きな神社に行くと必ずあったので、かっこいい御朱印帳なるものを手に取り、みんなが集めているからブームに乗ろうという理由で始めたものだった。本来は神様の前でしっかりと参拝した人に対してお参りの証として押印されていた御朱印。これをたくさん集めることが自分の使命ではないかと勘違いしたこともあって、御朱印をいただくために神社仏閣を目指して旅するようになった。



2つめの『伊勢詣』は、長女が芸能の仕事をするようになったのをきっかけに、年末に1年間の感謝と翌年への祈願に、伊勢神宮とその近くにある神社を参拝するようになったことだ。それまでは、神頼みなんて絶対に信じなかった私も、社寺は願いを叶えてくださる場所というより、自分自身を願いが叶うような状態にもっていくための、「自らをととのえる場」と考えるようになり、その魅力に引き込まれていった。

もともと地理と歴史にそれなりの知識をもっている私にとって、この2つは、神社仏閣への興味関心を加速させ、新潟、山形、長野の各地の神社に足を運ばせるきっかけとなった。また、教科書に出てくる太宰府天満宮、鹿苑寺（金閣）、延暦寺、金剛峯寺といった場所を目的に旅行しようと思うようにもさせてくれた。去年は丑年（年男）ということもあり、羽黒山、湯殿山、月山の出羽三山参りを行った。これからも日本各地の地理と歴史を学ぶ旅を続けたいと思っている。